

～大切な子どもの未来へ～

## こども・子育て推進に関する実態調査

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）にもとづき、様々な子育て施策を行っております。令和7年度からの新たな計画を策定するにあたり、今後のよりよい子ども・子育て支援の参考とするため、「就学前の子ども保護者の方 1,000 名、就学児童（小学校1年生から6年生まで）の保護者の方 1,000 名、中学生の保護者の方 500 名、中学生 500 名、高校生（相当年齢者含む）の保護者の方 500 名、高校生（相当年齢者含む）500 名を対象」に、子ども・子育てに関する調査を実施することといたしました。

※この調査を実施するにあたっては、住民基本台帳の中からそれぞれの対象者を無作為に抽出し、送付をさせていただいております。

【ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません】

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年8月

青梅市長 浜中 啓一

### 【記入にあたってのお願い】

- ・令和5年8月1日現在の状況でお答えください。
- 1 この調査票は、宛名にあるお子様の保護者の方が記入してください。
- 2 特にことわり書きのある場合以外は、宛名のお子さんについてお答えください。
- 3 回答方法は、郵送回答か、インターネット回答のどちらか1つを選んでください。
  - 郵送回答の場合  
同封の「封筒A（返信用）」に入れて、提出期限までにポストに投函してください。無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
  - インターネット回答の場合  
次のページのQRコードを読み取り、パスワードとIDを入力して回答してください。
- 4 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合や、数字などを記入していただく場合があります。（インターネット回答の場合は、番号にチェックをしてください）。
- 5 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。  
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。

裏面に続く

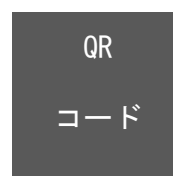
- 6 質問によって、回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きに従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は、次の質問に進んでください。
- 7 質問は全部で27問となります。すべて回答するのに、およそ20分程度かかる見込みです。1日ですべて回答していただく必要はございません。時間や日にちを置くなど、負担にならないようご回答ください。
- 8 令和5年8月31日(木)までに、ポスト投函、もしくはインターネットから回答してください。

### 中高生の保護者の方はこちらもお読みください

- ①宛名のお子さんが、中学生または高校生に相当する年齢の場合は、この調査票とは別に「中学生・高校生向け調査票」および「封筒B」が同封されていますので、宛名のお子さん本人にお渡しください。
- ②「中学生・高校生向け調査票」は、宛名のお子さん本人がご回答いただくようお願いいたします。
- ③宛名のお子さんの回答が終わりましたら、お子さんから回答の入った「封筒B」を受け取り、保護者の方の回答と「封筒A（返信用）」に同封して、郵送してください。
- ④回答方法については、お子さまと保護者の方が、それぞれで郵送回答またはインターネット回答が選択できます。どちらかが郵送回答を選択された場合は、「封筒A（返信用）」で郵送してください。

#### <インターネット回答をする方へ>

URL : ●●●●●  
パスワード : ●●●●●  
ID : ●●●●●

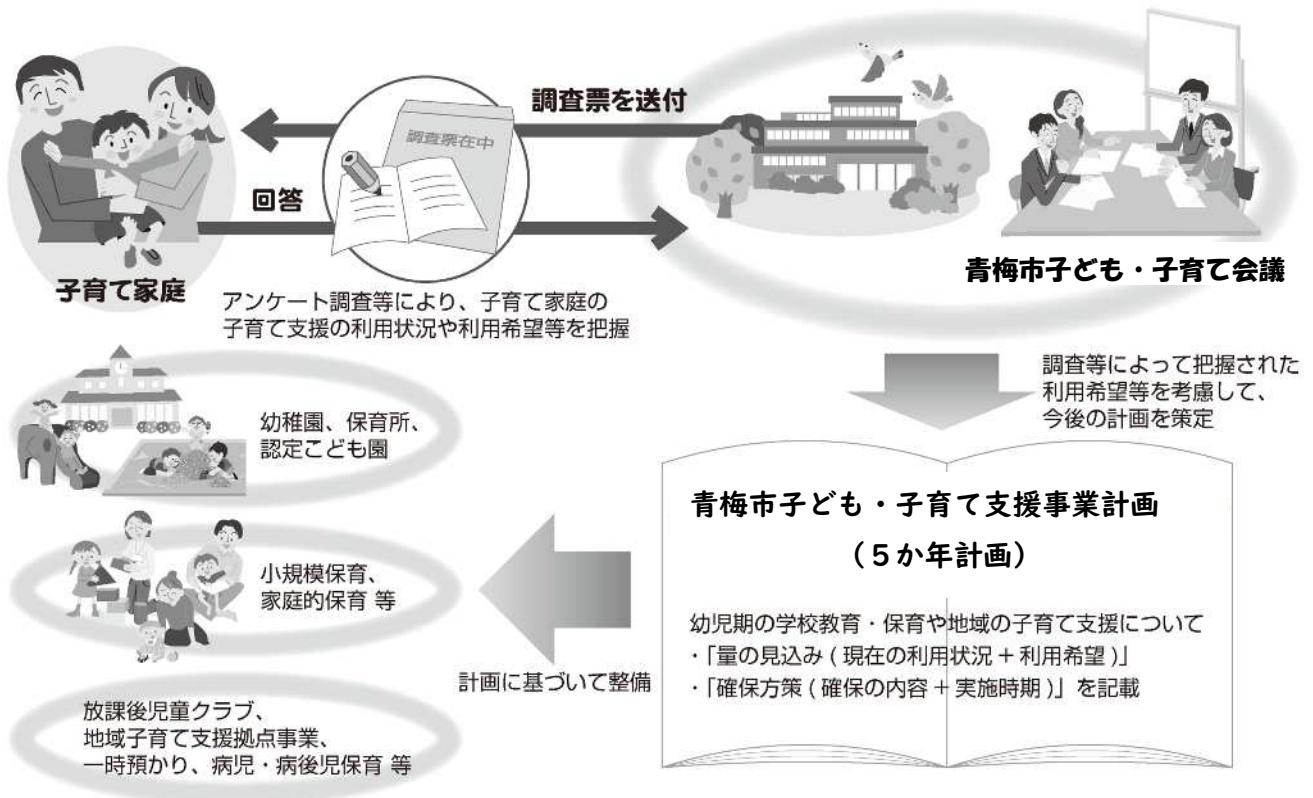


#### <お問い合わせ先>

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。  
なお、この調査は、青梅市が「株式会社 名豊」に委託し、実施するものです。

**青梅市 子育て家庭部 子育て応援課 子育て推進係 電話 0428-22-1111(内線 2142)**

# いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



## 前回ニーズ調査（平成30年8月）結果から出た課題に対する 現在の改善状況を何点か紹介します

※子育て支援事業を活用するための周知・情報提供を進めていく必要がある。

⇒現在の周知や情報提供につきましては、広報・ホームページ・子育てアプリ・ツイッター・LINEを活用し、幅広く周知できるよう行なっております。

※共働き世帯の増加、核家族化などにより、児童の健全な育成を図る目的で推進される放課後児童健全育成事業における放課後児童クラブ（学童保育所）の役割が重要になっている。

⇒待機児童対策として、第一学童保育所、第二学童保育所および第四学童保育所の3か所の施設整備（学童のクラスを増設）を平成30年度に実施しました。また令和3年4月に新たな民間学童保育所を新町地区に開所。これらの対策を行ったことで、待機児童数は減少傾向にあります。

※安心して子育てと仕事の両立ができるよう、病児・病後児保育を検討することが求められている。

⇒病児・病後児保育事業については、以前より実施していた病後児保育室（1園）に加えて、令和2年度から病児保育室（1園）を開所しました。

**お住まいの地域についてうかがいます。(質問数 1) 全部で 27 問**

問1 お住まいの地区の番号に○をご記入ください。

1. 青梅地区 (勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田)
2. 長淵地区 (駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町)
3. 大門地区 (吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺)
4. 梅郷地区 (畑中、和田町、梅郷、柚木町)
5. 沢井地区 (二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山)
6. 小曾木地区 (富岡、小曾木、黒沢)
7. 成木地区 (成木)
8. 東青梅地区 (東青梅、根ヶ布、師岡町)
9. 新町地区 (新町、末広町)
10. 河辺地区 (河辺町)
11. 今井地区 (藤橋、今井)

**封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。(質問数5) あと 26 問**

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

※和暦または西暦のどちらかをご記入ください。(平成・令和〇年もしくは20XX年)

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだい(住民票上同じ世帯)は何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを除いた人数を記入してください。

きょうだい数 \_\_\_\_\_人

問4 宛名のお子さんの世帯(住民票上同じ世帯)は次のうちのどれに当たりますか。

※祖父母については、どちらか一方だけの場合でも、祖父母としてカウントしてください。

※お子さんには、きょうだいも含んでいます。

(あてはまる番号1つに○)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. お子さん+ご両親      | 2. お子さん+ご両親+祖父母  |
| 3. お子さん+母親(ひとり親) | 4. お子さん+父親(ひとり親) |
| 5. お子さん+母親+祖父母   | 6. お子さん+父親+祖父母   |
| 7. お子さん+祖父母      |                  |
| 8. その他( _____ )  |                  |

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

- |       |       |                 |
|-------|-------|-----------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( _____ ) |
|-------|-------|-----------------|

問6 この調査票にご回答いただく方の年齢についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |          |           |           |           |          |
|----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20~29歳 | 3. 30~39歳 | 4. 40~49歳 | 5. 50歳以上 |
|----------|-----------|-----------|-----------|----------|

## 子育て環境や暮らしの状況についてうかがいます。(質問数 13) あと 21 問

問7 あなたの世帯（住民票上同じ世帯で中学校を卒業した方）のお仕事の状況についてうかがいます。  
（あてはまる番号すべてに○をして、人数をご記入ください）

例 夫婦2人が正社員の場合 1. 正社員・正規職員・会社役員 (2)人

- |                                |      |
|--------------------------------|------|
| 1. 正社員・正規職員・会社役員               | ( )人 |
| 2. 嘱託・契約社員・派遣職員                | ( )人 |
| 3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員         | ( )人 |
| 4. 自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む） | ( )人 |
| 5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）          | ( )人 |

問8 保護者の方と宛名のお子さんの帰宅時間についてお答えください。

※就労時間が一定でない場合、就労していない等の場合は、最も多い帰宅時間についてお答えください。

※時間を24時間制で記入してください。（例 09時、18時）

※保護者の( )の中には、父・母・祖父・祖母等を記入してください。

保護者( ) \_\_\_\_\_時      保護者( ) \_\_\_\_\_時      宛名のお子さん \_\_\_\_\_時

問9 あなたの世帯の現在の暮らしの経済的状況についてうかがいます。（あてはまる番号1つに○）

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある |
| 3. 普通       | 4. やや苦しい    |
| 5. 大変苦しい    |             |

問10 全世帯員（住民票上同じ世帯）の昨年の収入の合計額（税込）はおよそいくらでしたか。該当する区分の数字に○をつけてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000万円以上

問11 現在のお住まいの状況は、次のうちどれに当てはまりますか。（あてはまる番号1つに○）

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1. 自分（または配偶者）の持ち家   | 2. 親や親せきの持ち家 |
| 3. 公営住宅（都営住宅、市営住宅等） | 4. 社宅        |
| 5. 民間の賃貸住宅          | 6. その他( )    |



問 16 この1年間に、あなたのご家庭では、お金が足りなくて困ったことがありましたか。  
(内容ごとにあてはまる番号1つに○)

内 容	お金が足りなくて困ったことがあったか (あった場合はその頻度にも○をしてください)
1. 家族が必要とする食料を用意できなかった	1. ない 2. あった (毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)
2. 家族が必要とする衣類を買い揃えることができなかった	1. ない 2. あった (毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)
3. 家賃や公共料金を滞納することがあった	1. ない 2. あった (毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)
4. 宛名のお子さんが希望するものを購入することができなかった (例 ゲーム機、ゲームソフト、自転車等)	1. ない 2. あった (毎週・月に1回程度・数か月に1回程度)

問 17 宛名のお子さんは習い事をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学習塾、家庭教師	→	1～5を選んだ方にうかがいます。 習い事は、1週間に合計いくつやっていますか。 _____ 2 _____
2. 文科系の習い事 (そろばん、ピアノ、習字等)	→	
3. スポーツ系の習い事 (野球・サッカー等)	→	
4. 通信教育	→	
5. その他 ( )	→	
6. なし	→	

問 18 現在宛名のお子さんが未就学児の、保護者の方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 19へ

現在、宛名のお子さんは、保育園・幼稚園・幼児園に入園していますか？

入園している場合は、保育園等の種別と選んだ理由に○をしてください。

(種別はア～エの中で該当するものに○、選んだ理由はあてはまる番号すべてに○)

入園していない場合は、その理由に○をしてください。(最も主要な理由を1つ選び、番号に○)

入園している場合	入園していない場合
<b>種別</b> ア 市内保育園                      イ 市内幼稚園 (幼児園含む) ウ 市外保育園                      エ 市外幼稚園 <b>現在の保育園・幼稚園等を選んだ理由</b> 1. 自宅・職場に近いから 2. 通っている保育園・幼稚園等の教育方針に魅力を感じたから 3. 通っている保育園・幼稚園等の施設が充実しているから 4. 通っている保育園・幼稚園等のイベントが充実しているから 5. 通っている保育園・幼稚園等の評判が良いから 6. その他 ( ) 7. 特に理由はない	<b>理由</b> 1. 自分で子育てしたいから 2. 在宅ワークをしているから 3. 職場の保育所等に入所しているから 4. 祖父母・近所等で預かってくれているから 5. その他 ( )

問 19 下記のサービスについて知っているか、また利用したことがあるかについてお答えください。

サービスの種類	知っているか・利用しているか
①子育てひろば	1. 利用している・したことがある（利用頻度 月あたり 回） 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない
②青梅市子育てアプリ ゆめうめちゃんの子育て・予防接種ナビ	1. 利用している 2. インストールしたが利用していない 3. インストールしていない 4. 存在を知らない
③子ども食堂	1. 利用している・したことがある（利用頻度 月あたり 回） 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない
④フードパントリー	1. 利用している・したことがある（利用頻度 月あたり 回） 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない
⑤生理用品の配布	1. 利用している・したことがある（利用頻度 月あたり 回） 2. 利用したことはない 3. 存在を知らない

①子育てひろば…主に乳幼児の親子の集いの場として、子育て支援センターはぐはぐ、東青梅・河辺市民センター、文化交流センターほか市内保育園等全 18 か所で実施している子育て支援事業です。

②青梅市子育てアプリ…市からの予防接種や健診、イベントのお知らせ、子育て支援制度など、スマートフォンやパソコンで必要な情報を入手できるアプリです。

③子ども食堂…子どもが一人でも行ける、無料または安価で栄養のある食事や団らんの場を提供する民間団体の取組です。場所は市ホームページや子育てアプリでお知らせしています。

④フードパントリー…生活に困っている家庭、例えば生活困窮者やひとり親世帯などに、食品等を無料で配布し、支援する活動で、青梅市内で民間の団体が実施しています。

⑤生理用品の配布…令和 3 年 11 月から、コロナ禍等により生理用品の購入が困難な方を対象に、市民や団体からの寄付物品を配布しています。配布場所：生活福祉課、子育て応援課（旧子ども家庭支援課）、市民活動推進課

## ヤングケアラー\*について(質問数 1)

あと 8 問

※「ヤングケアラー」とは、「本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと」とされています。

問 20 あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. 内容を詳しく知っている
2. ある程度知っている
3. 言葉を聞いたことがある
4. 知らない



問 21～24については、現在宛名のお子さんが小学校に通っている保護者の方にうかがいます。

⇒ **該当しない方は、問 25 へ**

なお、お子さんの意見や気持ちを聞き取ってお答えください。

問 21 毎日の生活で楽しいと思うときは、どんな時ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 家族と過ごしているとき  | 2. 学校にいるとき          |
| 3. 塾や習い事をしているとき | 4. 友達といっしょにあそんでいるとき |
| 5. 一人であそんでいるとき  | 6. 勉強や本を読んでいるとき     |
| 7. ごろごろしているとき   | 8. その他 ( )          |
| 9. 特になし         |                     |

問 22 どんな遊びや行事が好きですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 野球・サッカー・ダンスなどの運動 | 2. うたう、楽器をえんそうする、絵をかくなど |
| 3. 鬼ごっこなどの外遊び       | 4. 読書・お話会               |
| 5. テレビをみる           | 6. テレビゲーム・カードゲーム        |
| 7. 合唱祭・学芸会          | 8. 運動会                  |
| 9. 遠足               | 10. キャンプやハイキング          |
| 11. その他 ( )         | 12. 特になし                |

問 23 放課後はどこで過ごすことが多いですか。(主にあてはまる番号3つまでに○)

- |                  |             |                    |
|------------------|-------------|--------------------|
| 1. 自宅            | 2. 祖父母・親戚の家 | 3. 友達の家            |
| 4. 学童保育          | 5. タヤケランド   | 6. クラブ活動           |
| 7. 市民センター・子育てひろば | 8. 図書館      | 9. 子育て支援センターはぐはぐ   |
| 10. 公園・運動広場      | 11. 塾・習い事   | 12. スーパーやショッピングモール |
| 13. 民営の子どもの居場所*  | 14. その他 ( ) |                    |

※民営の子どもの居場所の例…NPO等が運営する「子ども食堂」など

問 24 こんな場所があったらいいと思う場所はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 静かに勉強ができる場所     | 2. 友達とたくさんおしゃべりができる場所 |
| 3. 気軽に勉強を教えてもらえる場所 | 4. 野球やサッカーが思い切りできる場所  |
| 5. 一人で静かに過ごせる場所    | 6. 自然の中で思い切り遊べる場所     |
| 7. ネット環境がととのっている場所 | 8. その他 ( )            |
| 9. 特になし            |                       |



問 27 最後に青梅市の子育て支援の取組で、あったら良いと思うサービスがあれば、理由とともにご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、8月31日(木)までに  
郵便ポストへご投函ください。